

石川条里遺跡 現地説明会のお知らせ

このたび、長野市石川条里遺跡の現地説明会を下記のとおり実施いたします。

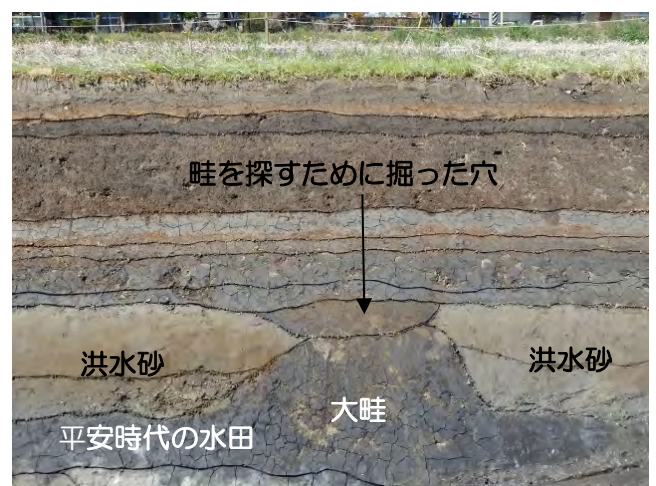
石川条里遺跡は、千曲川の自然堤防背後にある水田遺跡で、ここで弥生時代～現代まで水田稲作が行われていました。今回の調査では千曲川の洪水砂で埋まった平安時代の水田跡（畦・水田面）や、洪水で埋まった後に畦を探すために掘った穴が見つっています。地下に埋没する水田の様子をご覧ください。なお、遺跡から出土した遺物と写真も展示しますので、あわせてご覧ください。

記

- 1 日 時 令和元年7月13日（土） 午前10時30分から午後3時まで
※午前10時30分と午後1時30分に1時間程度、全体説明を行います。
※雨天の場合は遺物・写真パネル展示のみ実施します。
- 2 場 所 石川条里遺跡発掘調査現場・集合は現場事務所前（裏面参照）
※当日は裏面駐車場をご利用ください。
※現地説明会会場は、裏面駐車場より徒歩約2分のところにあります。
※自転車や徒歩で来られる方も、裏面駐車場にお越しください。
- 3 その他 ア 運動靴や長靴など歩きやすい履物でお越しください。
イ 遺跡現場には滑りやすく足元の悪い箇所がありますので、見学の際には転倒やケガがないように十分ご注意ください。
ウ 暑い時期ですので帽子や日傘などを必要に応じてご用意ください。
- 4 問い合わせ先 長野県埋蔵文化財センター 026-293-5926（担当：櫻井）
調査担当 河西克造（携帯）080-9560-1354



平安時代の水田跡 調査風景



土層断面にみられる畦の復旧痕跡

